

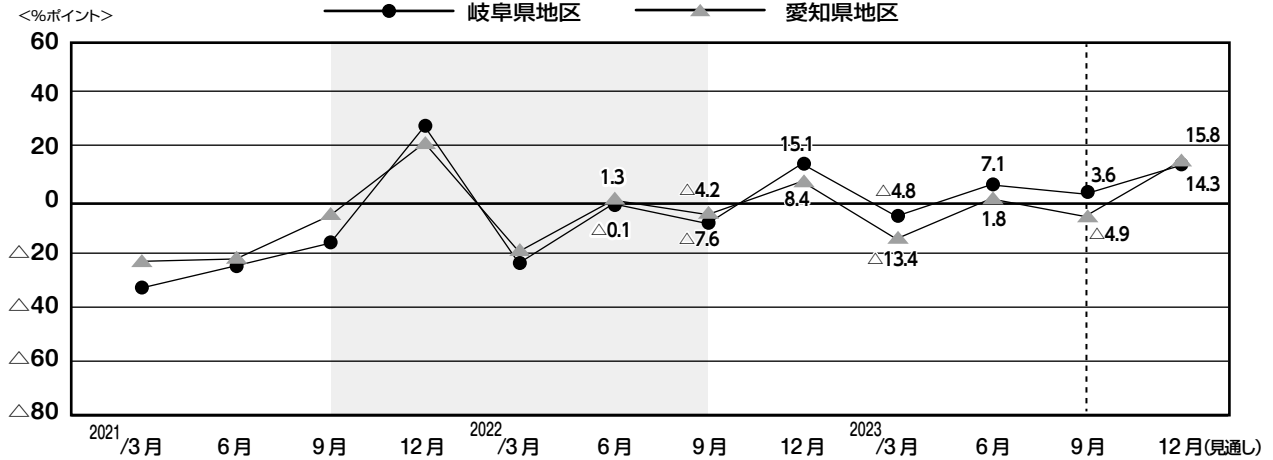
業況判断DI(全業種総合)

岐阜県地区(多治見市・土岐市・瑞浪市・恵那市・中津川市・可児市・美濃加茂市・各務原市・御高町・八百津町・川辺町・白川町・岐阜市東部)
 愛知県地区(春日井市・名古屋市中・小牧市・犬山市・尾張旭市・江南市・北名古屋市・豊山町)

【業況天気図】

	2021年 3月	6月	9月	12月	2022年 3月	6月	9月	12月	2023年 3月	6月	9月	12月 (見通し)
岐阜県地区	☔	☂	☁	☁	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
愛知県地区	☂	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

【業況】

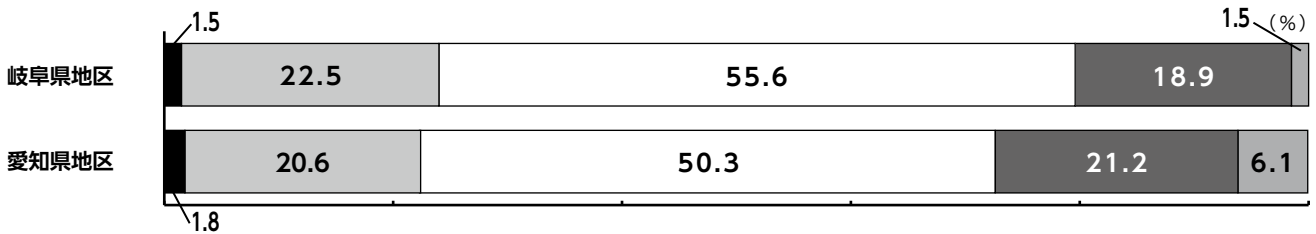


概況

岐阜県地区 今期 3.5ポイント悪化のプラス3.6 来期 プラス14.3と改善する見込み
 愛知県地区 今期 6.7ポイント悪化のマイナス4.9 来期 プラス15.8と改善する見込み

【全業種総合DI内訳】

■ 好転 □ やや好転 □ 変わらず ■ やや悪化 ■ 悪化



※DI: <上昇・増加等><やや上昇・やや増加等>と回答した企業の割合から、<やや下降・やや減少等><下降・減少等>と回答した企業の割合を差し引いた方法で算出しています。

【業種別の売上・収益状況】

岐阜県地区

(2023年7月~9月の実績)

	DI	売					上				
		-45.0以下	-30.0~-44.9	-15.0~-29.9	-0.1~-14.9	±0	+0.1~+14.9	+15.0~+29.9	+30.0~+44.9	+45.0以上	
収	+45.0以上										
	+44.9										
	+30.0										
	+29.9										
	+15.0										
	+14.9										不動産業
益	+0.1										
	±0										
	-0.1										サービス業
	-14.9										地産産業 小売業
	-15.0										製造業
	-29.9										卸売業 建設業
益	-30.0										
	-44.9										
	-45.0以下										

愛知県地区

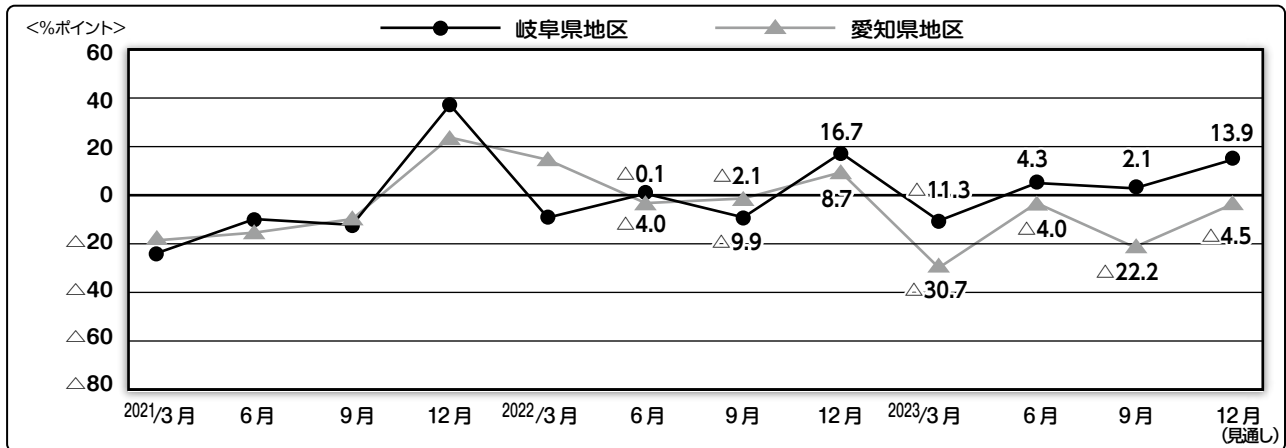
(2023年7月~9月の実績)

	DI	売					上				
		-45.0以下	-30.0~-44.9	-15.0~-29.9	-0.1~-14.9	±0	+0.1~+14.9	+15.0~+29.9	+30.0~+44.9	+45.0以上	
収	+45.0以上										
	+44.9										
	+30.0										
	+29.9										
	+15.0										
	+14.9										
益	+0.1										
	±0										
	-0.1										サービス業
	-14.9										建設業
	-15.0										不動産業
	-29.9										
益	-30.0										
	-44.9										製造業 小売業
	-45.0以下										卸売業

【業況天気図】

	2021年 3月	6月	9月	12月	2022年 3月	6月	9月	12月	2023年 3月	6月	9月	12月 (見通し)
岐阜県地区	☔	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☀
愛知県地区	☁	☁	☁	☀	☀	☁	☁	☁	☔	☁	☔	☁

【業況】



岐阜県地区 今期 2.2ポイント悪化のプラス2.1 来期 プラス13.9と改善する見込み
愛知県地区 今期 18.2ポイント悪化のマイナス22.2 来期 マイナス4.5と改善するもマイナス域で推移の見込み

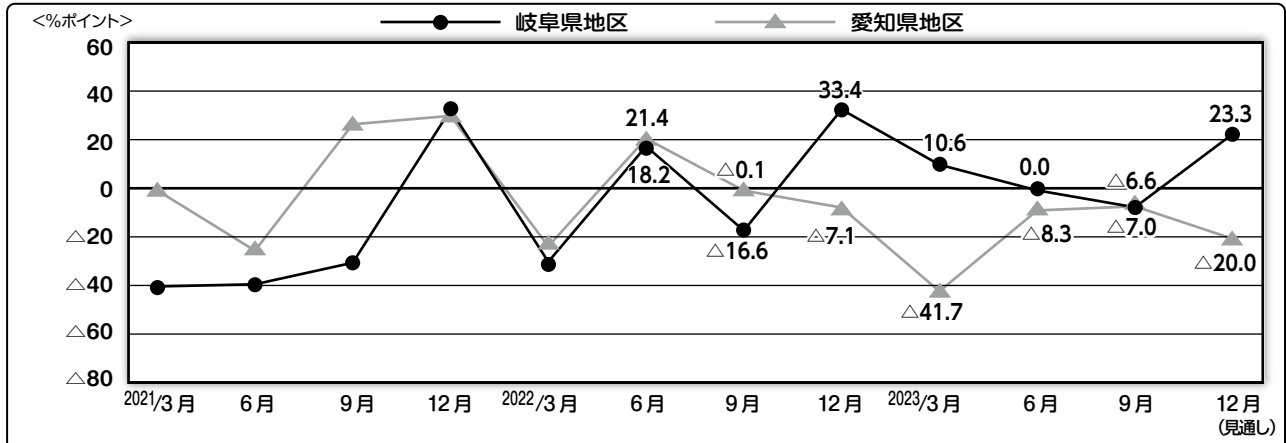
◆原材料費等の高騰が継続し、収益を圧迫

- ・様々な原材料の値上がりが止まらない状況(木材・木製品)
- ・光熱費上昇分を製品に価格転嫁できず、収益を圧迫している。(自動車部品)
- ・半導体不足は解消されつつあり、完成品として出荷できる数量は増加の見込み。(分電盤)

【業況天気図】

	2021年 3月	6月	9月	12月	2022年 3月	6月	9月	12月	2023年 3月	6月	9月	12月 (見通し)
岐阜県地区	☔	☔	☔	☀	☔	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☀
愛知県地区	☁	☔	☁	☀	☔	☁	☁	☁	☔	☁	☁	☁

【業況】



岐阜県地区 今期 7.0ポイント悪化のマイナス7.0 来期 プラス23.3と改善する見込み
愛知県地区 今期 1.7ポイント改善のマイナス6.6 来期 マイナス20.0と悪化する見込み

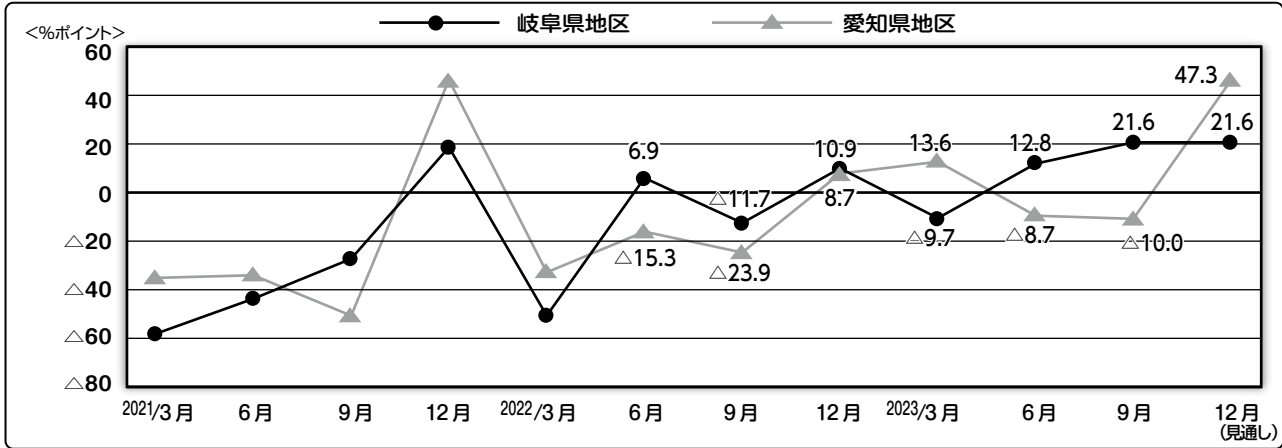
◆業況回復の兆しはあるも、仕入価格上昇や材料費高騰の影響が継続

- ・材料費高騰が続き、受注量が少ない。(建築材料)
- ・仕入価格の上昇が続くも、販売価格への転嫁には限界あり。引き続き経費削減に取り組む。(農畜産物)
- ・観光地への人流増加により、土産物の需要が高まっている。(土産菓子)

【業況天気図】

	2021年 3月	6月	9月	12月	2022年 3月	6月	9月	12月	2023年 3月	6月	9月	12月 (見通し)
岐阜県地区	☔	☔	☔	☁	☔	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
愛知県地区	☔	☔	☔	☀	☔	☁	☔	☁	☁	☁	☁	☀

【業況】



岐阜県地区 今期 8.8ポイント改善のプラス21.6 来期 プラス21.6と横ばいの見込み
愛知県地区 今期 1.3ポイント悪化のマイナス10.0 来期 プラス47.3と大きく改善する見込み

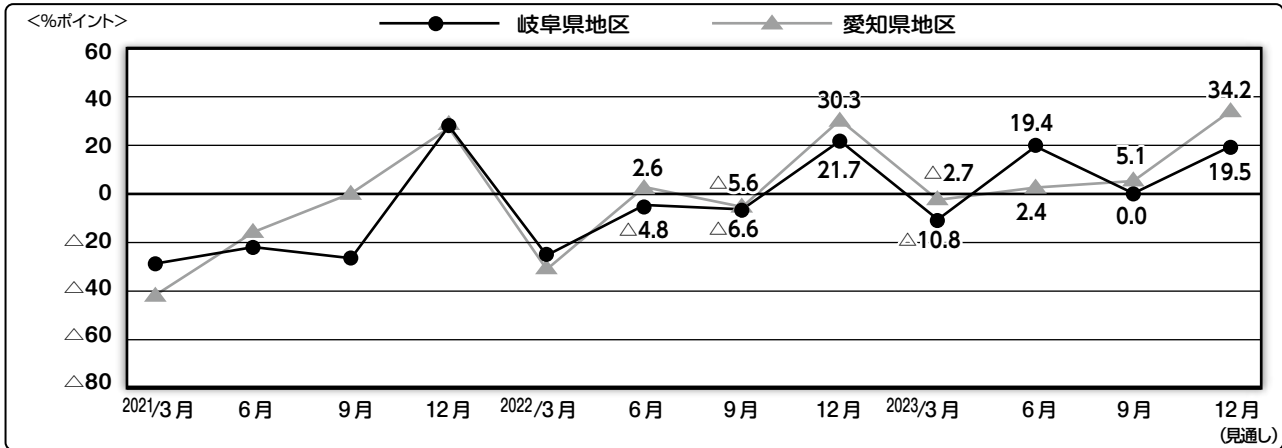
◆個人消費に持ち直しの動きが見られるも、仕入価格の高騰等が収益を圧迫

- ・新型コロナの分類が「5類」に引き下げ後も客足は回復せず。また、原材料高騰が利益を圧迫している。(食料品)
- ・販売価格の値上げを行っており、売上は増加している。(衣料品)
- ・インバウンド需要が高まってきており、売上は増加傾向にある。(時計)

【業況天気図】

	2021年 3月	6月	9月	12月	2022年 3月	6月	9月	12月	2023年 3月	6月	9月	12月 (見通し)
岐阜県地区	☔	☔	☔	☁	☔	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
愛知県地区	☔	☁	☁	☁	☔	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☀

【業況】



岐阜県地区 今期 19.4ポイント悪化のプラスマイナス0.0 来期 プラス19.5と改善する見込み
愛知県地区 今期 2.7ポイント改善のプラス5.1 来期 プラス34.2とさらに改善する見込み

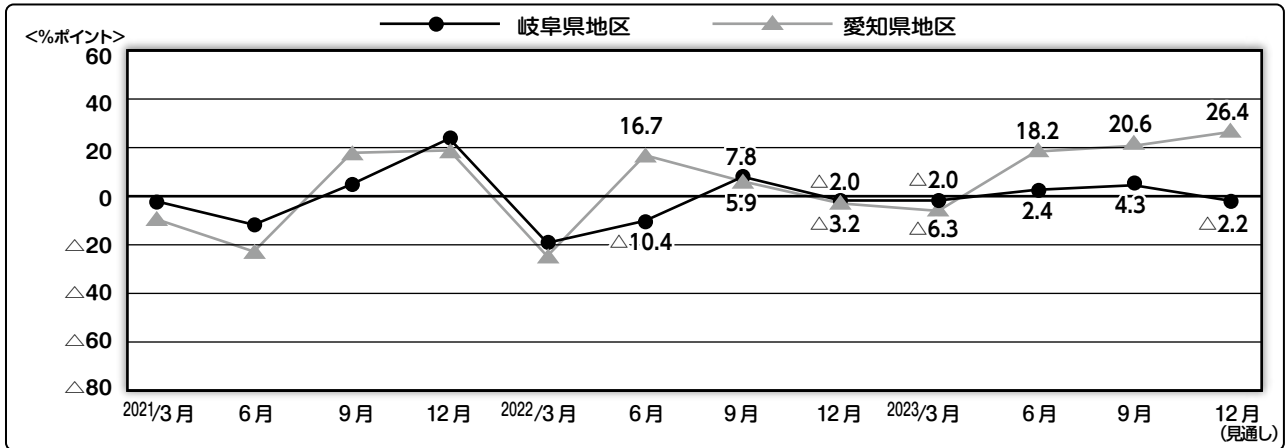
◆持ち直しの動きが見られるも、物価高による経費増加などの影響が継続

- ・食材や消耗品の価格上昇が、収益を圧迫している。(訪問介護)
- ・夏場は学生の部活動等での利用があり、利用客は増加。今後は忘年会等での利用を促すべく、宣伝の強化を行う。(宿泊)

【業況天気図】

	2021年 3月	6月	9月	12月	2022年 3月	6月	9月	12月	2023年 3月	6月	9月	12月 (見通し)
岐阜県地区	☁	☁	☁	☁☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
愛知県地区	☁	☂	☁☀	☁☀	☂	☁☀	☁	☁	☁	☁☀	☁☀	☁☀

【業況】



岐阜県地区 今期 1.9ポイント改善のプラス4.3 来期 マイナス2.2と悪化の見込み
愛知県地区 今期 2.4ポイント改善のプラス20.6 来期 プラス26.4と改善する見込み

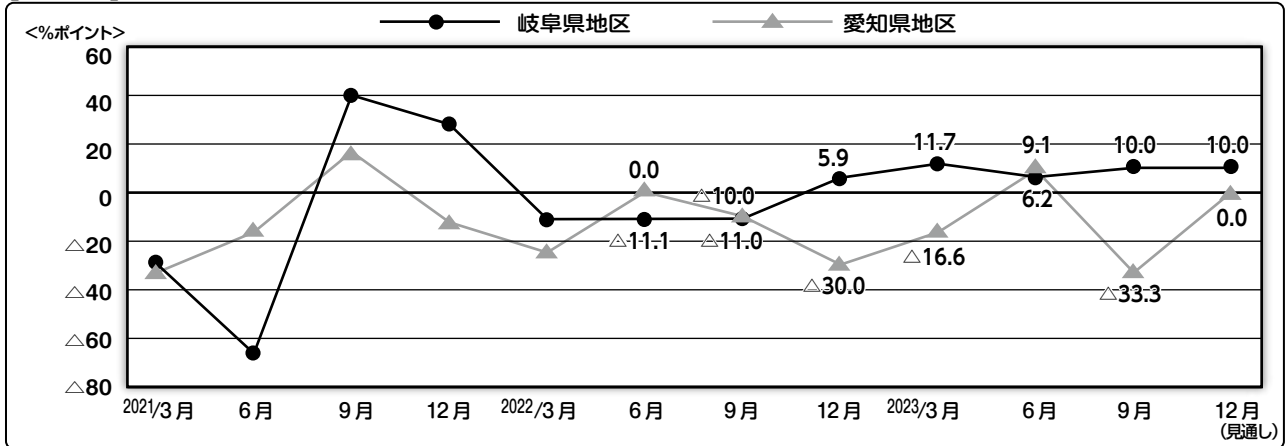
◆工事の受注は回復しつつあるが、資材価格高騰により収益環境は厳しい

- ・材料価格が高騰しているが、受注価格に転嫁ができていない。(外壁工事)
- ・設備の老朽化に伴い、今後も安定した受注が見込まれるが、人員不足が懸念される。(管工事)
- ・関東、中部圏の都市開発が旺盛にあり、受注は増加傾向にある。(鋼構造物工事)

【業況天気図】

	2021年 3月	6月	9月	12月	2022年 3月	6月	9月	12月	2023年 3月	6月	9月	12月 (見通し)
岐阜県地区	☂	☂☀	☀	☁☀	☁	☁	☁	☁	☁☀	☁	☁☀	☁☀
愛知県地区	☂☀	☁	☁☀	☁	☂	☁	☁	☂	☁	☁	☂☀	☁

【業況】



岐阜県地区 今期 3.8ポイント改善のプラス10.0 来期 プラス10.0と横ばいの見込み
愛知県地区 今期 42.4ポイント悪化のマイナス33.3 来期 プラスマイナス0.0と改善する見込み

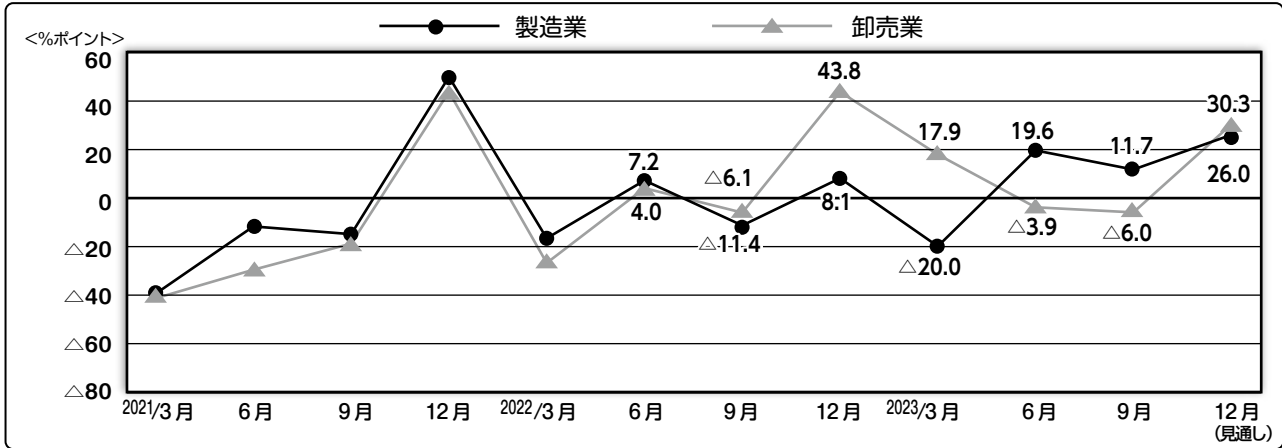
◆不動産需要は活発化しており、価格が高止まり

- ・土地価格等高騰しており、販売件数は減少している。(土地売買)
- ・倉庫物件の問い合わせが多く、需要は高い。(不動産賃貸)
- ・商業施設のイベント開催が増加したため、駐車場利用客も回復してきた。対前期比の売上は増加している。(駐車場賃貸)

【業況天気図】

	2021年 3月	6月	9月	12月	2022年 3月	6月	9月	12月	2023年 3月	6月	9月	12月 (見通し)
製造業	☔	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☀	☀	☀
卸売業	☔	☂	☁	☀	☂	☁	☁	☀	☀	☁	☁	☀

【業況】

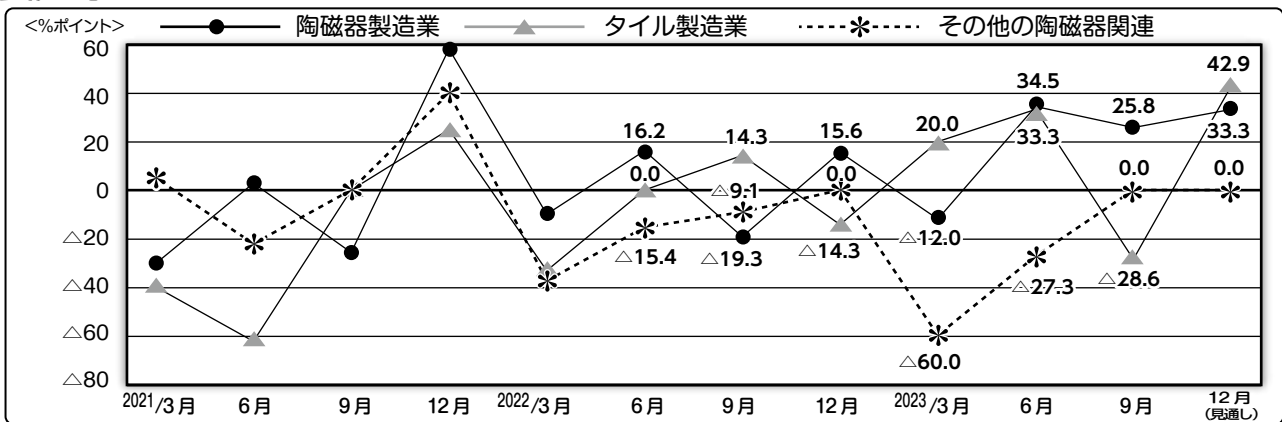


製造業 今期 7.9ポイント悪化のプラス11.7 来期 プラス26.0と改善する見込み
 卸売業 今期 2.1ポイント悪化のマイナス6.0 来期 プラス30.3と改善する見込み

◆受注はあるが、燃料高や人手不足により収益を圧迫

- ・従業員の高齢化が進んでおり、若手従業員を雇用、育成する必要がある。(陶磁器製造)
- ・新型コロナの反動もあり、業況は好転している。(陶磁器製造)
- ・今後もガソリン価格が下がらないのであれば、輸送コスト上昇分を価格転嫁する必要がある。(タイル卸売)

製造業



※陶磁器製造業……和・洋食飲食器 ※その他の陶磁器関連……上絵付、陶土・釉薬、石膏型・転写、その他

卸売業

